

家主や入居者に寄り添う管理サービス

新しい不動産のカタチ vol.6



早川眞市 社長

Profile プロフィール
はやかわ・しんいち
福岡市出身。1950年9月11日
生まれのおとめ座。90年に社
長就任。趣味は将棋と読書

不動産管理業を中心に、売買、仲介などを手掛ける(株)早川不動産は、少子高齢化に伴う空き家などの増大で賃貸住宅管理の重要性が高まる中、家主や入居者の喜ぶサービスを提供。子育て世帯の負担軽減を目的とした家賃割引や、家主に向けた法律や税金、相続等の賃貸経営に関する助言、土地活用方法の提案などを行うなどお客様に寄り添った管理を推進している。

(制作・ふくおか経済企画開発部)

住宅ストックの4分の1以上を占めるといわれる賃貸住宅。近年は少子高齢化や、それに伴う空き家等の増大などを背景に賃貸住宅管理の重要性が高まっている。総合不動産業の(株)早川不動産では、入居者や家主目線に立った賃貸管理サービスを提供。早川眞市社長は「地域全体のおかげで会社がり立っている。入居者さまや家主さまとおもてなしの心をもって、接することが会社の成長や地域貢献につながる」と説明する。具体的なサービスとしては、自社ブランドの賃貸マンションとして展開する「リラスシリーズ」入居者への子育て支援を実施。入居期間中に子どもが生まれた家庭には家賃割引を適用するなど、少子化が進む中、子育て世帯の負担軽減を支援している。さらに、「リラスシリーズ」の新築物件が完成した際には、最初の入居者に対してワイン、20歳以下にはお米を贈呈。新しいマンションの完成を入居者と共に祝っている。また、自社管理物件



の入居者が無料で利用できるカーシェアサービス(1回3時間)も提供。ガソリン代、保険費など車に係る費用を同社が負担するため、入居者の評判も上々だ。そのほか、管理物件の苦情に関するアンケートを毎年実施。住む人の声に誠実に耳を傾け、快適な住まいの提供に繋げている。

そして、現在福岡、鹿児島で約200戸展開するウィークリーマンションの利用者にも手厚いサービスを実施。自社管理によるきめ細やかな清掃に加え、自転車への貸し出しなど、充実したサービスで多くのリピーターを獲得している。また、新型コロナウイルス感染症の拡大当初には医療従事者に無償提供するなど、社会貢献にも活用された。

家主や入居者の声に迅速対応の(株)エスパース建設
一方、家主に対してもしっかりサポート体制を構築

築。情報提供や家主間の交流を促進する「家主会」を2年に1回開催しているのに加え、法律や税金、相続など賃貸経営に関する助言、土地活用方法の提案なども行っている。

このように家主や入居者の声に応えられるのも日々の交流の賜物であり、グループ会社の(株)エスパース建設が迅速に対応しているから。水回りなど暮らしのトラブルへの対応はもちろん、時代のニーズに合ったリフォーム、リノベーションを随時実施。賃貸物件からホテルへの転用、空き家、空室をトランクルームや、コインランドリーへの用途変更も手掛けるなど、家主や物件入居者が笑顔になる賃貸管理サービスを提供し続ける。

